

《文しょうもんだい4》

文しょうもんだいを やって みよう。 こた 答えを
文しょうの 中から みつけよう。

【れいだい】

つぎの 文しょうを よ 読んで、といに 答えよう。

りょうさんが こうえん 公園を ある 歩いて いると、小さな
男の 子が 大きな 木に む かって、うーんと
手を のばして いました。

「どうしたの。」

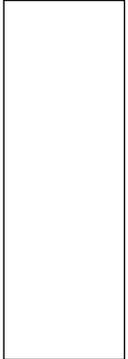
と りょうさんが き 聞くと

「風船が ふうせん 木に ひ っかかっちゃったの。」

と、男の 子が い 言いました。見上げると 木に
青い 風船が ひ っかかって います。りょうさ
んは、せのびを し して、その 風船を と っつて
あげました。

(1) 「その 風船」とは ど んな 風船ですか。

□に入る ことばを 文しょうから か さがして
書こう。



風船

(2) りょうさんは ど んな 人でしよう。 あ 合つて
いる ものを ア から ウ から えらぼう。

ア 風船が すきな 人

イ 親せつな 人

ウ せのびを す するのが すきな 人

【答え】

(1) 青い 風船 (2) イ

【かいせつ】

(1) りょうさんが と っつて あ げた 風船は ど
んな 風船か 文しょうの 中から さ がそう。

(2) りょうさんは 男の 子が こ まつて いる
ときに た すけて あ げたので、イの 親せつ
な 人になりす。アの 風船が す きな 人
とは 文しょうに 書 いて い ないので ち が
います。ウの せのびが す きな 人も 文しょ
うに 書 いて い ないので ち がいます。

つぎの 文しょうを 読んで、といに 答えよう。

「ぼくの 家に つばめの すが あるよ。」

と つよしさんが 教えて くれました。

今日、つばめを 見に行き 行って きました。親
つばめが 子どもに いっしょうけんめい えさを
はこんで いました。

つばめは 人が すんで いる ところに す
を作ります。近くに 人が すんで いると、
つばめの 子どもを ねらって いる へびや
カラスを おいはらって くれるからです。

(1) 「今日、つばめを 見に行き 行って きました。」
と ありますが、どこに 見に行きましたか。
か。合っている ものを アから ウから
えらぼう。

- ア わたしの 家
- イ 人の すんで いない 家
- ウ つよしさんの 家

(2) つばめは どんな ところに すを 作りま

すか。□に 入る ことばを 文しょうから
さがして 書こう。

が

ところ

(3) つばめは どうして 近くに 人が いる
ところに すんで いるのですか。合ってい
る ものを アから ウから えらぼう。

- ア 人が つばめの 子どもを ねらって
いるから
- イ 人が へびや カラスを おいはらって
くれるから
- ウ へびや カラスが 人を おいはらって
くれるから



つぎの 文しょうを 読んで、といに 答えよう。

「わたしの 家に つばめの すが あるよ。」

となつみさんが 教えて くれました。

わたしは さっそく つばめを 見に行つて

きました。親つばめが 子どもに いっしょうけ

んめい えさを はこんで いました。

つばめは 人が すんで いる ところに す

を作ります。近くに 人が すんで いると、

つばめの 子どもを ねらつて いる へびや

カラスを おいはらつて くれるからです。

(1) 「わたしは さっそく つばめを 見に行つ

て きました。」と ありますが、どこに 見

に行つたのですか。合つて いる ものを

アから ウから えらぼう。

ア なつみさんの 家

イ わたしの 家

ウ 人の すんで いない 家



(2) つばめは どんな ところに すを 作りま

すか。□に 入る ことばを 文しょうから

さがして 書こう。



が



ところ

(3) つばめは どうして 近くに 人が いる

ところに すんで いるのですか。合つて いる

ものを アから ウから えらぼう。

ア へびや カラスが 人を おいはらつて

くれるから

イ 人が つばめの 子どもを ねらつて

いるから

ウ 人が へびや カラスを おいはらつて

くれるから





つぎの 文しょうを 読んで、といに 答えよう。

「おには 外。ふくは 内。」

まいさんは 元気よく まめを まいて います。今日は せつぶんの 日です。

せつぶんは まめを まいて おにを おいだす 日です。もともと せつぶんは きせつの

わかれ目と いう いみで、むかしは 春、夏、秋、冬 それぞれが はじまる 前の 日の ことを

いって いました。でも、今は 春の 前の 日だけが せつぶんと いわれるよう になりました。

(1) 今日は何の 日ですか。□に入る ことばを 書こう。

Diagram of a vertical rectangle divided into three sections by dashed lines, representing a calendar page.

の 日

(2) もともと せつぶんは どんな いみですか。よい ものを アから ウから えらぼう。

ア きせつの わかれ目

イ きせつの おわり
ウ きせつの はじまり

(3) せつぶんは 何の 前の 日の ことを いますか。むかしと 今の きせつを それぞれ 書こう。

・むかし

・今

Blank box for writing the answer for 'むかし'.

の 前の 日

Blank box for writing the answer for '今'.

の 前の 日

(4) この 文しょうは 何に ついて 書かれた 文しょうですか。合って いる ものを アから ウから えらぼう。

ア せつぶんに まめを 食べる いみに ついて

イ まいさんに ついて
ウ せつぶんに ついて

Blank box for writing the answer for question (4).



つぎの 文しょうを 読んで、といに 答えよう。

日曜日ように ぼくは おとうさんと きかいのはくらん会かいに 行いきました。そこには たくさんの ロボットが おいて ありました。

ロボットとは にんげんや どうぶつの 形かたちをしていて、生きものと 同おなじような うごきをする きかいの ことです。ぼくと 同おなじように 歩あるいたり、ダンスを する ロボットも いました。ぼくも おとうさんも いろいろな ロボットに おどろいてばかり いました。ぼくも 大きく なったら 空を とぶ ロボットを 作つくりたいなど 思おもいました。

(1) 日曜日 ぼくは どこへ 行いきましたか。□に入る ことばを 書かこう。

の

(2) ロボットとは 何なんの ことですか。□に入る ことばを 書かこう。

の 形を していて、生きものと 同おなじような

--

を する

--

の こと

(3) ぼくは ロボットを 見て どう 思おもいましたか。合あって いる ものを、アから エから 二つ えらぼう。

- ア がっかりした
 - イ びっくりした
 - ウ 大きく なったら 空を とぶ ロボットを 作つくりたい
 - エ 大きく なったら ダンスを おどる
- ロボットを 作つくりたい



つぎの 文しょうを 読んで、といに 答えよう。

土曜日ように わたしは おとうさんと きかいのはくらん会かいに 行いきました。そこには たくさんの ロボットが おいて ありました。

ロボットとは にんげんや どうぶつの 形かたちをしていて、生きものと 同おなじような うごきをする きかいの ことです。わたしと 同おなじように 歩あるいたり、ダンスを する ロボットも いました。わたしも おとうさんも いろいろな ロボットに おどろいてばかり いました。わたしも 大きく なったら 空を とぶ ロボットを 作つくりたいなど 思おもいました。

(1) 土曜日 わたしは どこへ 行きましたか。

□に 入る ことばを 書かこう。

の

(2) ロボットとは 何なんの ことですか。□に 入る ことばを 書かこう。

や

の 形を していて、生きものと 同おなじような

を する

の こと

(3) わたしは ロボットを 見て どう 思おもいましたか。合あって いる ものを、アから エから 二つ えらぼう。

ア 大きく なったら 空を とぶ ロボットを 作つくりたい

イ びっくりした

ウ 大きく なったら ダンスを おどる

エ ロボットを 作つくりたい

エ がっかりした